

第18回定例会 一般質問登壇順（決定）

登壇順番	議席番号	氏名
1	4	高橋和子
2	1	刈田敏
3	10	淀川豊
4	8	高橋宏
5	6	高橋輝彦

# 一般質問通告書

①

令和 4 年 2 月 16 日  
午前/午後 2 時 00 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を 求める者
1. 国保税について	<p>国保税の子どもへの均等割の課税について、12 月定例会において質問し 3 月定例会に向け 18 歳までの免除を予算化するよう求めたが、町長は「周辺自治体の動きを見て検討する」旨の答弁があった。</p> <p>新年度へ向けてどう状況把握をし、検討されたのか。また、どのような結論となったのか伺う。</p>	町 長
2. 保健センターの構想について	<p>保健センターの構想について、考え方、検討状況を伺う。</p> <p>保健センターの重要性については、昔と違い病気の予防だけに留まらず、介護保険との関わりが大きい。今日的な課題もあり広い視野で取り組むためにも、町立病院の先生方のリーダーシップと民間医療機関の先生方、福祉施設との連携が重要と考える。</p> <p>病気の予防からスタートし、乳児から成人、高齢期への町民の人生に寄り添った対策を再検討し、町民とともに健康寿命、長寿の道を作っていく施設と考えるが、所見を伺う。</p>	町 長
3. 人口増対策について	<p>西和賀町の人口増対策は、どの部署でも常に真剣に取り組まなければならないものとする。</p> <p>そういった観点から、転入者を受け入れる町の公的対策である人件費のあり方は改善を要するものと考え、以下の項目を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域おこし協力隊の待遇</li> <li>② 会計年度任用職員の待遇</li> <li>③ 集落支援員の待遇</li> <li>④ 移住者 (U・Iターン) への支援のあり方</li> </ul>	町 長

上記のとおり通告します。

令和 4 年 2 月 16 日

西和賀町議会議長 高橋 雅 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4 番

氏 名 高橋 和子



# 一般質問通告書

②

令和 4 年 2 月 16 日  
午前/午後 2 時 00 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を 求める者
4. 森林環境譲与税について	<p>2022年2月1日(火)付けの日本農業新聞にて「2019、20年度森林環境譲与税」について「5割超えが未支出、用途決まらず積み立て」という記事があった。</p> <p>市町村へ配分された54%の271億円が基金に積み立てられており、適切な使途が見出せないことが理由だという。</p> <p>西和賀町においては年間1,400万円程度が譲与されているようだが、具体的にどう使われているのか。また、譲与の額は適切なのか伺う。</p> <p>記事によると、森林環境譲与税は気候変動対策として設けられ、森林整備や保全のための財源ではあるが、自治体への配分額は、木材の消費、喚起のため人口を考慮、森林資源に乏しい都市部が優遇されており、20年度は横浜市が最多で3億195万円、浜松市、大阪市と続き最少は沖縄県渡名喜村の3万6,000円とのこと。配分変更を求める声が強まる可能性がある」と書いていた。</p> <p>町の面積の8割を森林としている当町として思うことはないか。このような財源こそ多く配分を受け、荒れた森林を手当てし収入につなげるためにも林業に携わる協力隊などを10人程度受け入れるようにできないかと思う。協力隊を受け入れるために待遇の改善も求めたいと考えるが、所見を伺う。</p>	町長

上記のとおり通告します。

令和4年2月16日

西和賀町議会議長 高橋雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 4番

氏名 高橋和子



# 一般質問通告書

令和 4 年 2 月 16 日

午前/午後 8 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
雪への対応策	今冬は、西和賀町雪害警戒本部が設置され積雪の多い	町長
について	状況にあった。様々な面において影響が大きく、日々の暮らしに不安を与えている。高齢化が進む中、少しでも安心して生活を営んでいくためには、雪に対する対応は優先して行わなければいけない。加えて冬季の産業に結びつけることも極めて重要なことと思う。現状の対応策、今後の考え方について伺う。	
	○高齢者世帯に対する対応策と今後の考え方について。	
	○道路除排雪について。	
	・除排雪と除雪作業員の現状と課題について	
	○冬季の雪を活用した産業振興策について。	
	・農業振興面としての考え方について	
	・観光振興面としての考え方について	
課の再編について	令和元年9月議会において課の再編について伺っていたが、「組織機構の見直しの検討は必要と考えるが、人口減少に伴い業務量が減少することではない。現状を把握し、十分な検討、調整が必要」との答弁を頂いている。	
	人口減少、昨今のコロナ禍の状況を見ると、検討、調整の準備に取り掛かるべきと思うが、これまでの状況を伺う。	
	○これまでどのような検討をされたのか。	
	○現状、類似団体との比較の具体的な数値と今後についての考え方、進め方について伺う。	

上記のとおり通告します。

令和 4 年 2 月 16 日

西和賀町議会議員 高橋 雅 殿

西和賀町議会議員

議席番号 1 番

氏名 刈田 敏



# 一般質問通告書

令和 4 年 2 月 16 日  
 (午前)午後 11 時 30 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を 求める者
コロナ禍における地域の状況について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、新型コロナウイルス感染症も、オミクロン株による第6波が拡大して長期間にわたり様々な影響を受けております。行政としてコロナ禍の住民の生活実態をどのように捉えているのか伺う。</li> <li>・特にも産業・教育・健康福祉分野における影響はどのように捉えているのか伺う。</li> </ul>	町長
地域おこし協力隊について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改めて地域おこし協力隊招聘事業の最大の目的は何か伺う。</li> <li>・現在、6名の地域おこし協力隊が活動していますが、現状における課題についてどのように捉えているのか伺う。</li> <li>・地域おこし協力隊招聘事業についての町長の基本的な考え方を伺う。</li> </ul>	町長
町政運営について	<p>◎人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成について町長の基本的な考え方について伺う。</li> </ul> <p>◎住民との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの住民の声を町政に生かしていく町政運営・住民との協働の状況について伺う。</li> <li>・住民の声を町政に生かしていく町政運営について町長の基本的な考え方を伺う。</li> <li>・具体的にどのような形で取り組んでいくのか伺う。</li> </ul> <p>◎除雪対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の除雪対策について町長はどのように捉えているのか伺う。</li> <li>・今後、益々進行すると予想される高齢化・人口減少時代の除雪対策について町長の基本的な考えを伺う。</li> </ul>	町長

上記のとおり通告します。

令和 4 年 2 月 16 日

西和賀町議会議員 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 10 番

氏名 淀川 豊



# 一般質問通告書

①

令和 4 年 2 月 16 日

午前/午後 2 時 40 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
<p>水田活用の直接支払い交付金の見直し事項における町の対応について</p>	<p>農林水産省より令和4年度から水田活用交付金の見直し方針が示されました。今回の制度が施行された場合、町の農業・農地の維持、そして集落・地域の環境保全に多大な影響を及ぼすと思います。現時点での町の対応について伺います。</p> <p>① 永年性牧草を作付けしている場合、交付金の大幅減少が見込まれる。個人等で大規模作付けされている地域での耕作放棄地増加につながらないか。</p> <p>② 大豆・そばを作付けする際、排水対策を講じた圃場が5年に一度の水張りが可能であるか。</p> <p>③ リンドウは、水田ブロックローテーションという観点からは合致しているが、作付けして2年は収穫が見込めず5年に一度水田に戻しては収益性が低下するのではないか。</p> <p>④ ホールクropp用稲の作付けが増えると予想される。供給先等について懸念される点はないか。</p> <p>⑤ 土地改良区の経常賦課金の支払いに影響が出るのではないか。</p> <p>⑥ 5年間で水張りができないと交付対象水田としない方針とあるが、中山間地域直接支払い交付金と農地・水環境保全対策の多面的機能支払い交付金の減少をどの程度見込んでいるか。</p>	<p>町長</p>

上記のとおり通告します。

令和 3 年 2 月 16 日

西和賀町議会議員 高橋 雅 殿



西和賀町議会議員

議席番号 8 番

氏名 高橋 宏



# 一般質問通告書

②

令和 4 年 2 月 16 日

午前/午後 2 時 40 分 受領

質問事項	質問要旨(具体的内容)	答弁を求める者
町内中学校の施設維持の状況と将来の見通しについて	<p>町内小学校は合併して10年が過ぎました。一方、中学校は旧町村で合併してからかなりの年月が経過しております。施設の老朽化も見られますが、整備・修繕の状況について伺います。</p> <p>少子化が改善されず、生徒減少が続いております。今後の中学校のあり方について、どのような方針であるかを伺います。</p>	町長 教育長

上記のとおり通告します。

令和 3 年 2 月 16 日

西和賀町議会議員 高橋 雅 殿



西和賀町議会議員

議席番号 8 番

氏名 高橋 宏



①

# 一般質問通告書

令和 4 年 3 月 4 日

午前/午後 8 時 50 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を求める者
◎町長施政方針演述について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 銀河ホールの活性化方針を定めての大規模修繕を進めているが、活性化方針とは具体的にどのようなものか伺う。</li> <li>2. ゼロ歳児保育の実現について進めるとしているが、対象者にどのような条件を求め取り組まれるのか伺う。</li> <li>3. 農業農村政策に係る専門官を配置し集落組織活動の底上げ、第三セクター等のあり方の見直しにあたるとしているが、具体的にどのようなことを始めるのか伺う。</li> <li>4. 「急発進抑制装置設置事業補助金」を創設し、町内 65 歳以上の高齢者ドライバーを対象に実施するとしているが、 <ol style="list-style-type: none"> <li>①町内でこの類の事故はあったか。</li> <li>②この装置は町内事業所で取り付けできるのか。</li> <li>③免許証を返納された方に対しても支援が必要ではないか。</li> </ol> </li> <li>5. 除雪に対する新たな方針を策定し、時代に対応した除雪体制のあり方に着手するとしているが、 <ol style="list-style-type: none"> <li>①除雪に対する新たな方針とは何か。</li> <li>②時代に対応した除雪体制のあり方とは何か。</li> <li>③人材確保が課題と思われるが方策はあるか。</li> </ol> </li> <li>6. 「道の駅錦秋湖」について、岩手県と連携しながら検討しているが、国道 107 号の復旧に目途がついた今、 <ol style="list-style-type: none"> <li>①道の駅錦秋湖に関し、岩手県の方針はどのようなものか。</li> <li>②町にとって最大限有意義なものとするにはどうするのか。</li> </ol> </li> <li>7. 若者住宅の確保について、需要調査と対策の検討を進めるとしている。既に需要は高まっていると感じているが、町では現時点でどのように捉えているのか伺う。</li> </ol>	町長

上記のとおり通告します。

令和 4 年 3 月 4 日

西和賀町議会議員 高橋 雅 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦





# 一般質問通告書

②

令和 4 年 3 月 4 日

午前/午後 8 時 50 分 受領

質問事項	質問要旨 (具体的内容)	答弁を求める者
<p>◎教育長教育方針 演述について</p>	<p>1. 西和賀高校生の「西和賀町まち・ひと・しごと魅力図鑑」について言及されている。前年度に引き続き2回目の発行となったが、町において1回目の図鑑を活用した成果等を踏まえ、2回目の活用方法を伺う。</p> <p>2. 「部活動指導員」を配置し、町立学校教職員の職場環境の改善を図るとしている。 ①何名の採用で、資格条件は何か。 ②早期に本格的な確保に努めるべきと思うが方策はあるのか。</p> <p>3. 西和賀高校の県外募集に向け「体制整備推進員」を配置することだが、確保について方策はあるのか伺う。</p>	<p>教育長</p>

上記のとおり通告します。

令和 4 年 3 月 4 日

西和賀町議会議員 高橋 雅一 殿



西和賀町議会議員

議席番号 6 番

氏名 高橋 輝彦

